

令和 8 年 3 月 6 日
地域振興部スポーツ振興課

有明スポーツセンター熱源停止期間中の施設利用について

1 概要

- ・ 有明スポーツセンターは、隣接する有明清掃工場から供給された熱源を活用して施設運営を行っている。
- ・ 例年5月、6月に2週間程度、熱源の供給が停止となり、空調の使用ができないため、冷風扇等を活用するなど熱中症対策を講じ運営してきた。
- ・ しかし、温暖化が進行し、当該時期に空調の効かない室内で運動することによる熱中症リスクが高まっている。
- ・ 令和8年度の熱源停止期間は6月第1週から約3週間が予定されている。
- ・ 令和7年度の室内温度等の傾向から、当該期間中は運営困難な日が発生する可能性が極めて高いことが予想される。そのため、令和8年度以降の運営について、以下のとおり変更する。

2 対象施設

【体育館棟】 大体育室、多目的室、会議室

【プール棟】 トレーニング室、レクリエーションホール

※プールは水温調整ができないため、従前より利用中止

3 運用方法

個人利用	今年度の屋外温度と室内の暑さ指数の相関関係から、暑さ指数(WBGT)を予測し、 WBGTが警戒(積極的な休憩が必要)以上 となった場合は施設利用を中止する。 なお、利用の可否については、健康スポーツ公社ホームページ及び有明スポーツセンター公式Xにて周知
団体利用	期間中すべての団体予約を中止

※暑さ指数(WBGT(湿球黒球温度):Wet Bulb Globe Temperature)とは、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)等周辺の熱環境、③気温 の3つを取り入れた指標

4 周知方法

区報、指定管理者ホームページ及び関連施設での掲示により周知する。